

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2022 年 10 月 6 日

「キルギス国オシュ空港管制システムに係る情報収集・確認調査」

(公示日:2022 年 9 月 28 日 / 調達管理番号:22a00553)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P9 第 6 条(2)現地調査の実施方法、P25 2. (2)業務量目途と業務従事者構成案、P29 5. (5)新型コロナウイルス感染症による現地渡航制限等について	P9 第 6 条(2)現地調査の実施方法では、計 3 回の現地調査の実施を予定されていると記載がありますが、P25 及び P29 より、渡航回数は計 2 回と理解してよろしいでしょうか。また、計 2 または 3 回の渡航回数は本件調査第 1 期のみの方でしょうか。第 1 期と第 2 期の各渡航回数についてお知らせいただけますでしょうか。	失礼しました。計 3 回は第 2 期も含んだ数字でした。渡航回数は計 2 回とご理解いただいて結構です。第 1 期 2 回、第 2 期 1 回です。
2	P.9 (2)現地調査の実施方法【現地調査】	「最適な事業内容・・・ために必要な、事業背景・内容の確認、の現状」と記載されている箇所について、文章の意図が把握できませんでした。記載漏れかと思いますので、修正後の文章をお知らせいただけますでしょうか。	失礼しました。修正後の文章は以下の通りです。 「最適な事業内容(管制塔及び航空交通管制センターの設置、航空管制機材の整備)を検討するために必要な、事業背景・内容の確認、キルギス国内のオシュ空港以外における航空管制システムの現状(キルギスにおける空港の現況や離発着数、航空管制の実施状況(直営、外注)、過去の無償資金協力により整備したマナス空港の機材の維持管理状況、オシュ空港管制に係る既存機材の状況、他ドナーの事業実施状況等)

			把握及び課題を整理するとともに、今後想定される無償資金協力(以下、「協力(案)」という。)の内容の提案、協力(案)を実施する場合の実施体制、空港・航空管制分野にかかる法令や環境社会配慮の要件等の確認、調達事情、資金協力を実施する際の免税情報にかかる調査を実施する。 」
3	P.12 (11)調達事情調査	「本事業で調達する道路維持管理機材について、現地調達や第三国調達の可能性を検討し、…」とありますが、「道路維持管理機材」は正しいでしょうか。	正しくは「航空管制機材」となります。
4	P.13 (4)事業の実施体制の確認	「事業実施機関である CAAN を対象に、近年の予算状況、組織体制、人員構成、運営維持管理能力、技術水準、他の関係機関等について調査し、本事業の実施機関として問題がないか確認する。」とありますが、「CAAN」は「KAN」の誤りでしょうか。	ご指摘の通り、正しくは「KAN」となります。
5	P.24. (3) 2)業務経験分野等	「航空保安システム」の類似業務経験の分野が「建築設計に係る各種調査」となっておりますが、建築分野のポジションではないため、「航空保安システムに係る各種調査」が正しいでしょうか。	ご指摘の通り、正しくは、「航空保安システムに係る各種調査」となります。
6	P.28. (2)別見積について	P.28 の別見積対象項目に現地再委託が含まれていませんが、P.25 では現地再委託について、「これら調査については別見積もりとする。」とあることから、別見積と理解してよろしいでしょう	失礼しました。別見積です。

		か。	
7	P31. 別紙 2 プロポーザル評価 配点表 P.24. (3) 2). 業務実施上の条件	各ポジション名について、企画競争説明書の他箇所と異なっていますが、記載誤りでしょうか。「P.24. 2. 業務実施上の条件」での記載を正と理解してよろしいでしょうか。	失礼しました。「P.24. 2. 業務実施上の条件」での記載に読み替えていただけますでしょうか。
8	P31. 別紙 2 プロポーザル評価 配点表 P.24. (3) 2). 業務実施上の条件	【業務従事者：建築計画】対象国および類似地域：評価せず とありますが、配点表 3. (2)イ)では、対象国・地域での業務経験が1の配点があります。2)業務経験分野等が正しいでしょうか。	失礼しました。 P.24.(3). 2)「業務経験分野等」が正しいです。 (2)業務従事者の経験・能力： <u>建築設計</u> の配点を以下のとおり修正します。 (修正前) ア) 類似業務の経験 9 イ) 対象国・地域での業務経験 1 ウ) 語学力 0 エ) その他学位、資格等 3 ↓ (修正後) ア) 類似業務の経験 10 イ) 対象国・地域での業務経験 0 ウ) 語学力 0 エ) その他学位、資格等 3
9	P19. 第 8 条 報告書等	「最終成果品は(7)から(11)とし、提出期限は契約履行期間の末日とする。」とありますが、 ・(7)概略事業費(無償)積算内訳書の提出期限は、2023年8月→2023年12月でしょうか。 ・(8)～(11)の提出期限は、2023年12月でしょうか。あるいは、2024年を2023年と読み替	契約履行期間の末日ではなく、各レポートに記した提出期限でお願いいたします。

		え、提出する月に変更ないでしょうか。	
10	p.13 (5) サイト状況調査 6) 環境社会配慮	IEE(初期環境影響評価)のために、事業地周辺のベースラインデータが必要となるかと思えます。活用できる既存のデータがない場合、「大気質、水質などの環境項目のベースライン値の測定」を見積りに計上することは可能でしょうか。その場合、係る経費の見積額は本見積への計上となるでしょうか。また、該当費目は一般業務費-雑費への計上でよろしいでしょうか。	プロポーザルでご提案いただいた上で見積りに計上ください。契約交渉時に協議させていただきます。計上は一般業務費の雑費への計上でお願いします。
11	p.25 (3) 現地再委託	再委託を認める項目の中に挙がっていませんが、本件業務実施において、簡易住民移転計画(ARAP)の作成を想定した社会調査の実施などを現地ローカルコンサルタントに再委託することが妥当だと判断する場合、見積りに計上することは可能でしょうか。その場合、係る経費の見積額は本見積への計上となるでしょうか。	現時点で住民移転は想定していませんが、ご提案いただくことは歓迎します。現地再委託は問6に回答したとおり、別見積でお願いします。
12	2 頁 第1章 3.	(2)業務内容:「第2章 特記仕様書案」のとおり記載の、第2期の追加調査業務の発注について、発注するか否かが確定する時期はいつでしょうか。	現時点の想定では、2023年4月頃を想定しています。ただし、外務省との協議の状況により大幅にずれる可能性があります。
13	13 頁 第2章第7条	(4)事業の実施体制の確認に事業実施機関である CAAN とありますが、KAN の間違いでしょうか？	ご指摘の通り、正しくは「KAN」となります。
14	19 頁 第2章第8条	報告書は和文と英文の提出となっておりますが、露語による報告書は不要でしょうか。	第1期のファイナルレポートは和文のみで結構です。第2期について、今回のプロポーザルで

			は和文、英文のみでお願いします。
15	19 頁 第2章第8条	報告書の提出時期が(9)準備調査報告書以降2024年となっております。契約履行期間が2023年12月となっているため、2024年と記載のものは2023年の誤りでしょうか。	失礼しました。2023年の誤りです。
16	24 頁 第3章1. (3)2)	航空保安システムの評価に関して、類似業務経験の分野に“建築設計に係る各種調査”と記載されておりますが、“航空保安システムに係る各種調査”の誤りでしょうか。	ご指摘の通り、正しくは、「航空保安システムに係る各種調査」となります。
17	31 頁 プロポーザル評価配点表	(1)①業務主任者の経験・能力:の担当名が“業務主任者／航空保安システム計画”となっておりますが、“業務主任者／空港計画”の誤りでしょうか。	失礼しました。ご指摘のとおり、“業務主任者／空港計画”の誤りです。
18	25 頁 第3章2. (2)業務量目途と業務従事者構成案	「3)渡航回数を目途 全 20 回」とありますが、MMから単純計算すると1渡航2週間程度となります。「回数を超える提案を妨げるものではありません」とありますが、回数を下回る提案も同様に可能でしょうか。	JICAの想定する回数を下回る提案に問題ありません。時期的に年末年始の休日を挟むため、10人×2回として表記していますが、調査の効率性からご判断ください。
19	28 頁 第3章4. (1)契約期間の分割	第2期分の費用は含めないという事で理解します。 第2章第6条ではなく、第7条との認識	失礼しました。第7条です。
20	28 頁 第3章4. (5)旅費(航空賃)	ビシュケクまでの旅程となっておりますが、ビシュケクから地方空港までの移動については内見積でしょうか。	内見積です(一般業務費に計上)。

以上